

下野新聞

しもつけ
発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
○下野新聞社2012
読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120 (販売)
事業局 028-625-1134 (事業教育)
営業局 028-625-1133 (広告)
PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 検索
下野新聞購読お申し込みは
0120-810081

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081

携帯、スマホで栃木のニュースを!!
下野新聞 SOON
月額262円
下野新聞 検索

安愚楽元社長ら逮捕

過大説明で勧誘容疑

和牛商法で警視庁

和牛オーナー制度が行

発展した。

牧場が経営破綻する直

育されている和牛の頭数

ている。

き詰まり、約4300億
円の負債を抱えて経営破
綻した「安愚楽牧場」(那
須塩原市)が、事実と異
なる説明で出資者を勧誘
したとして、警視庁捜査
2課は18日、特定商品預
託法違反(不実の告知)
の疑いで、元社長三ヶ尻
久美子容疑者(69)ら旧
経営陣3人を逮捕した。

捜査関係者によると、
三ヶ尻容疑者らは安愚楽

牧場が経営破綻する直
前、オーナーと呼ばれる
出資者に対し、牧場で飼
育されている和牛の頭数

安愚楽牧場は、雌の
繁殖牛を1頭当たり
300万〜500万円程
度で出資者に売却し、数
年後に買い戻す「和牛
オーナー制度」を運営。

満期金や配当の支払い遅
滞を通知し、同年8月に
は、東京地裁に民事再生
法の適用を申請。民事再
生手続きの開始後、資金
繰りの逼迫が判明し、同
年11月に破産手続きに移
行した。

千人への負債を抱えて破
綻した安愚楽牧場の和牛
商法問題は、刑事事件に

安愚楽牧場の経過

1979年1月	栃木県那須町で牧場経営開始
81年12月	有限会社安愚楽共済牧場を設立。和牛オーナー制度を導入
2009年4月	株式会社安愚楽牧場に移行
10年4月	宮崎県で口蹄疫の疑いがある牛を確認。安愚楽牧場の牛も約1万5000頭が殺処分
11年3月	東日本大震災。東京電力福島第1原発事故が起こる
4月	出資者に満期金の支払い延滞を通知
7月20日ごろ	肥育牛売買コースの募集開始
8月1日	全ての支払いの停止を通知
9月6日	東京地裁が民事再生手続き開始決定
11月4日	東京地裁が管財人による業務や財産の管理を命じる決定をし、管財人を選任
8日	東京地裁が再生手続きを廃止する決定
13年6月18日	警視庁が旧経営陣3人を逮捕

関係者によると、安愚
楽牧場は2011年、経
営悪化を理由に出資者に

安愚楽側は経営不振の
要因として、東京電力福

島第1原発事故の影響で
オーナーの解約が相次い
だことなどを挙げてい
た。
安愚楽牧場の負債総額
は約4330億円。この
うち約4207億円は全
国の出資者約7万3千人
への負債だった。



「安愚楽牧場」旧経営陣の男の関係先に、家宅捜索に入る警視庁の捜査員。18日午前9時27分、埼玉県熊谷市